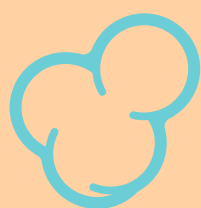


令和6年版



地方独立行政法人 広島市立病院機構

# 広島市立舟入市民病院概況



## 基本理念

良心と信念に従って信頼される医療を提供します

## 行動目標

- 1 病院内のすべての安全を第一に考えます。
- 2 患者さん一人ひとりの尊厳と権利を守ります。
- 3 積極的に十分な情報を提供し、開かれた病院をめざします。
- 4 病院運営に主体的に参画し、経営健全化に努めます。
- 5 私たちにとって働きがいのある病院をめざします。

## 患者さんの権利に関する宣言

私たちは、次のような患者さんの権利を尊重します。

- 1 個人として尊重される権利
- 2 良質で適切な医療を公平に受ける権利
- 3 診療に関して十分な説明と情報提供を受ける権利
- 4 ご自身の治療法や手術などについて選択・決定する権利
- 5 個人情報・プライバシーが守られる権利

# 目 次

1	病院の沿革	1
2	現 況	5
	診療科目等	5
	許可病床数	6
	当院の特色	6
	組 織 図	7
	職 員 数	8
3	資 料	9
	入院患者数	9
	科別入院患者数	9
	科別外来患者数	10
	夜間救急患者数	11
	地域別夜間救急患者数	11
	土・日・祝日昼間救急患者数	12
	地域別土・日・祝日昼間救急患者数	12
	年末年始救急患者数	13
	地域別年末年始救急患者数	13
	地域別感染症患者数	15
	公衆衛生活動状況、その他	15
	放射線科撮影件数	15
	検査取扱件数	16
	手術件数(手術室)	16
	調剤取扱件数(1日平均)	16
	給食の状況	16
	主要医療機器	17
	財産の状況	18
	収支状況	19
	配置図	20
	断面図	21
	案内図	裏表紙

# 1 病院の沿革

当院は、明治28年現在地に伝染病患者を収容する「広島市西避病院」を開設したことに始まる。さまざまな変遷を経て、昭和46年それまで医療法上の別機関であった「広島市舟入病院」、「広島市立中央診療所」、「広島市舟入被爆者健康管理所」の3施設を統合し、「広島市立舟入病院」として再編した。

その後は広島市医師会が主体となり当院で昭和47年元旦から3日間の年始小児救急診療が始まった。昭和50年に休日夜間救急診療(内科、小児科)を開始。昭和52年に救急医療施設を整備して、毎日夜間救急診療を開始し救急医療業務の拡充を図り現在に至っている。

こうして当院は、内科及び小児科の一般診療と感染症・被爆者健診・救急{初期救急(毎日夜間・年末年始)、二次救急}といった行政的性格を有する医療に積極的に対応することにより、公的医療機関としての役割を果たしてきた。

平成7年4月1日から地方公営企業法の財務規定等を適用し効率的経営に努めてきた。

他方、施設の老朽化・狭あい化に対応するとともに、患者に一貫した医療サービスを提供するため、平成7年度から本館の建替工事を行い、平成10年3月29日から新築本館での運営を開始した。4月からはオーダーリングシステムを開始。診療科目については新たに外科及び麻酔科を設置するとともに、病床数も184床から210床に増床した。

平成12年4月から新たに小児外科を設置。夜間救急診療についても、患者数の増加に対応するため診療時間を延長。平成14年10月からは小児救急医療拠点病院に指定されて、土曜日・日曜日・祝日の昼間の小児科救急診療を開始し、24時間、365日いつでも安心してこどもを受診することができる体制を整え、小児救急医療の充実を図った。

平成15年4月から新たに呼吸器科、消化器科、呼吸器外科、こう門科、放射線科を診療科目に加えるとともに、平成16年4月から小児に係る診療体制の拡充を図るため、精神科(小児心療科)及び皮膚科(小児皮膚科)の診療を開始した。また、救急医療体制の拡充を図るため、眼科及び耳鼻いんこう科の土曜日準夜帯診療を開始した。

平成17年4月に地方公営企業法を全部適用し、市立病院間の連携による効率的かつ総合的な医療供給体制を整備するため、当院の所管を社会局から病院事業局に移管した。

平成18年12月から市立病院(広島市民病院及び当院)における救急医療体制の再編に伴い、内科夜間救急診療業務を広島市民病院へ移管した。この際、内科の平日一般診療を午後9時まで延長した(勤労者外来診療の開始)。

平成21年3月から広島市医師会千田町夜間急病センター(内科・眼科)の開設に伴い、眼科夜間救急診療(土曜日準夜帯)を廃止した。

平成26年4月1日の地方独立行政法人化に伴い、「広島市立舟入市民病院」に改称。5月から感染症病床を50床から16床に減床、病床数を156床にした。

新興感染症である新型コロナウイルス感染症について、令和2年2月に帰国者・接触者外来として「かぜ・発熱外来」を開設、3月には広島県第1例目の入院患者を受入れ、7月にはビジネス渡航者の検査・証明書発行を行う「渡航者外来」を開設、11月には在宅・宿泊療養者の外来診療を行う「陽性者外来」を開設した。入院治療は、令和2年3月に感染症病棟16床で始めたが、4月からは一般病棟を転用して対応することとし、その後の流行状況に合わせて、令和3年度には最大64床まで拡大して、中等症までの患者を受け入れた。新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日に5類感染症に移行し、幅広い医療機関が自立的に医療を提供する体制に移行した。

西暦	元号	月	事 項
	明治		
1895	28	8	舟入幸町の現在地に広島市西避病院を開設
1897	30		広島市西伝染病院と改称
(1898)	31)		(広島伝染病院)と改称 (改称時期と病院名については諸説あるので( )とした)
1906	39	4	広島市船入病院と改称
	昭和		
1945	20	8	6日、原爆被災して焼失
1945	20	8	17日、被災した福屋百貨店に臨時伝染病院を開設
1945	20	9	15日、古田国民学校(現在の広島市立古田小学校)内に移転
1946	21	7	当院被災跡地に仮病舎を建設し再開
1947	22	6	広島市民病院(24年8月から広島市立中央診療所と改称)を当院敷地内に併設し、地域住民の一般診療を開始
1964	39	7	全館増改築(鉄筋コンクリート造り3階建て、延2,387.53㎡、病床数100床)
1966	41	6	同一敷地内に広島市舟入被爆者健康管理所(病床数16床)を開設
1970	45	11	広島市舟入被爆者健康管理所増改築(鉄筋コンクリート造り2階建て、延1,620.03㎡、病床数50床)
1971	46	11	広島市舟入病院、広島市立中央診療所、広島市舟入被爆者健康管理所の3施設を統合し広島市立舟入病院として再編(病床数150床、延4,509.67㎡)
1972	47	1	広島市医師会等の協力により年始小児救急診療を開始
1975	50	6	休日夜間救急診療(内科・小児科)を開始
1976	51	6	核診断施設新築(延173.94㎡)
1977	52	5	救急医療施設を新設(鉄筋コンクリート造り地下1階地上2階建て、延2,135.80㎡、救急用50床)、病床数200床に増床
1977	52	7	広島市立夜間救急診療所を開設し、毎日夜間救急診療(内科、小児科)を開始 小児科の一般診療を開始
1981	56	4	伝染病床を100床から50床に減床し、病床数150床
1982	57	4	一般病床を100床から134床に増床し、病床数184床
1983	58	1	耳鼻いんこう科の年始救急診療を開始
1984	59	1	眼科の年始救急診療を開始
1985	60	12	年末年始救急診療(内科・小児科・眼科・耳鼻いんこう科)を開始

西暦	元号	月	事 項
	平成		
1995	7	4	企業会計へ移行（地方公営企業法の一部適用）
1995	7	10	本館建設工事に着手
1998	10	3	本館新築（鉄骨鉄筋コンクリート造り、地下1階地上7階塔屋1階建て、延12,667.06㎡）、本館運営開始
1998	10	4	オーダーリングシステム開始、外科・麻酔科を設置 一般病床を134床から160床に増床し、病床数210床
1999	11	3	救急医療施設改修その他工事完了（福利厚生棟 鉄筋コンクリート造り、地下1階地上2階建て、延1,966.02㎡）
1999	11	4	麻酔科ペインクリニックの診療を開始 第二種感染症指定医療機関指定（伝染病床を感染症病床に改称） 病院駐車場の有料化を実施
2000	12	4	小児外科の診療を開始
2002	14	10	小児救急医療拠点病院に指定 小児科の土曜日・日曜日・祝日の昼間救急診療を開始
2003	15	4	呼吸器科、消化器科、呼吸器外科、こう門科、放射線科を診療科目に追加
2004	16	4	精神科（小児心療科）、皮膚科（小児皮膚科）の診療を開始 耳鼻いんこう科、眼科の救急診療（土曜準夜帯）を開始
2005	17	4	社会局から病院事業局に移管（地方公営企業法を全部適用）
2006	18	4	広島市立夜間救急診療所を廃止し、夜間救急診療業務を当院へ移管 （財）日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価の認定を取得
2006	18	12	内科夜間救急診療業務を広島市民病院へ移管し、内科の平日一般診療を午後9時まで延長（勤労者外来診療の開始）
2007	19	9	院外処方を実施
2009	21	3	広島市医師会千田町夜間急病センター開設に伴い眼科夜間救急診療（土曜準夜帯）廃止
2009	21	6	一般病床を160床から140床に減床し、病床数190床
2010	22	1	7対1入院基本料の施設基準に係る届出受理
2010	22	12	血管撮影室を機能訓練室に変更
2014	26	4	地方独立行政法人広島市立病院機構へ移行し、広島市立舟入市民病院に改称
2014	26	5	感染症病床50床を16床に減床し、平成27年度の運用に向けて機能訓練室等に改修 病床数156床
2015	27	8	電子カルテの導入、勤労者外来診療の廃止 人間ドック業務の広島市民病院からの移管に伴い、健康管理センターを開設
2016	28	4	内視鏡内科、血液内科、リハビリテーション科を診療科目に追加
		8	重症心身障害児者医療型短期入所事業を開始
		11	10対1入院基本料の施設基準に係る届出受理
2017	29	4	循環器内科、消化器外科を診療科目に追加
		6	（公財）日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価の認定を取得
2018	30	3	7対1入院基本料の施設基準に係る届出受理
		4	整形外科を診療科目に追加
		9	中区在宅医療相談支援窓口運営事業を開始

西暦	元号	月	事 項
2019	令和 元	12	在宅当番医制での診療開始に伴い、耳鼻いんこう科の年末年始救急診療廃止
2020	2	2	新型コロナウイルス感染症患者の受入れを開始
2021	3	3	人間ドック業務の廃止に伴い、健康管理センターを廃止
2023	5	5	新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行
2024	6	4	総合診療科を診療科目に追加

## 2 現 況

### ● 診療科目等

内科、総合診療科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、内視鏡内科、精神科（小児心療科）、小児科、外科、消化器外科、肛門外科、整形外科、小児外科、皮膚科（小児皮膚科）、眼科・耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科（標榜診療科 計20科）

原爆被爆者健康管理科、感染症科、救急科、検査科、薬剤科、栄養室、看護科

### 外来診療受付時間等

#### 1 一般診療

- ① 受付時間 午前8時30分から午前11時まで及び午後0時30分から午後3時まで  
ただし、  
○外科は、午前8時30分から午前11時まで  
○小児外科は、火曜日及び木曜日の午後0時30分から午後3時まで  
○皮膚科は、水曜日の午後0時30分から午後4時まで  
○麻酔科は、水曜日・金曜日の午前8時30分から午前11時まで  
○原子爆弾被爆者の健康診断及び保健指導については、午前8時30分から午後4時まで  
○耳鼻いんこう科は、土曜日の夜間救急診療のみ  
○眼科は、年末年始救急診療のみ
- ② 休診日 土曜日、日曜日、祝日及び8月6日並びに12月29日から翌年1月3日まで

#### 2 夜間救急診療

##### 小児科

受付時間 / 毎日 午後5時30分から翌日の午前8時30分まで  
(ただし、12月31日は午前9時まで)

##### 耳鼻いんこう科

受付時間 / 土曜日の午後7時から午後10時30分まで

#### 3 土曜日・日曜日・祝日昼間救急診療（小児科）

受付時間 / 土曜日、日曜日、祝日、8月6日、12月29日及び  
12月30日の午前8時30分から午後5時30分まで

#### 4 年末年始救急診療

##### 内科・小児科

受付時間 / 12月31日午前9時から翌年1月4日午前8時30分まで

##### 眼科

受付時間 / 12月31日から翌年1月3日までの午前9時から午後7時まで

### 法的資格

地方独立行政法人法

病院

### 療養環境

急性期一般入院料1、食事療養の基準

### 機関指定

小児救急医療拠点病院

第二種感染症指定医療機関

原爆被爆者指定医療機関

保険医療機関

労災保険指定病院

生活保護法指定医療機関

救急病院

結核指定医療機関

指定自立支援医療機関（精神通院医療）

難病指定医療機関



## ● 許可病床数

許可病床総数 156床（一般140床・感染症16床）

### 病棟別病床数

病棟名	病床数	備考
4階病棟	48床	外科、麻酔科、内科
5階病棟	44床	小児科、小児外科
6階病棟	48床	内科
7階病棟	16床	感染症
計	156床	

・病床総数のうち、38床を救急病床として、また6床を原爆ドック用として確保している。

## ● 当院の特色

当院は、昼間の一般外来診療のほか、次のような診療等を行っている。

### 感染症患者の治療

第二種感染症指定医療機関として、広島市及び近郊市町の急性灰白髄炎、ジフテリア、新型インフルエンザ、新型コロナウイルス等の感染症患者の治療を行う。

### 被爆者健康診断

原子爆弾被爆者に対する一般検査、入院検査等の健康診断を行っている。

### 夜間救急診療

医師会・広島大学・公的病院等の協力を得て、小児科については毎日、耳鼻いんこう科については土曜日に、夜間救急診療を行っている。

### 土曜日・日曜日・祝日昼間救急診療（小児科）

土曜日、日曜日、祝日、8月6日、12月29日及び12月30日の午前8時30分から午後6時まで小児科の救急診療を行っている。（なお、受付時間は午前8時30分から午後5時30分まで）

### 年末年始救急診療

医師会・広島大学・公的病院・薬剤師会・看護協会等の協力を得て、12月31日午前9時から翌年1月4日午前8時30分まで24時間体制で救急患者の診療を行っている。

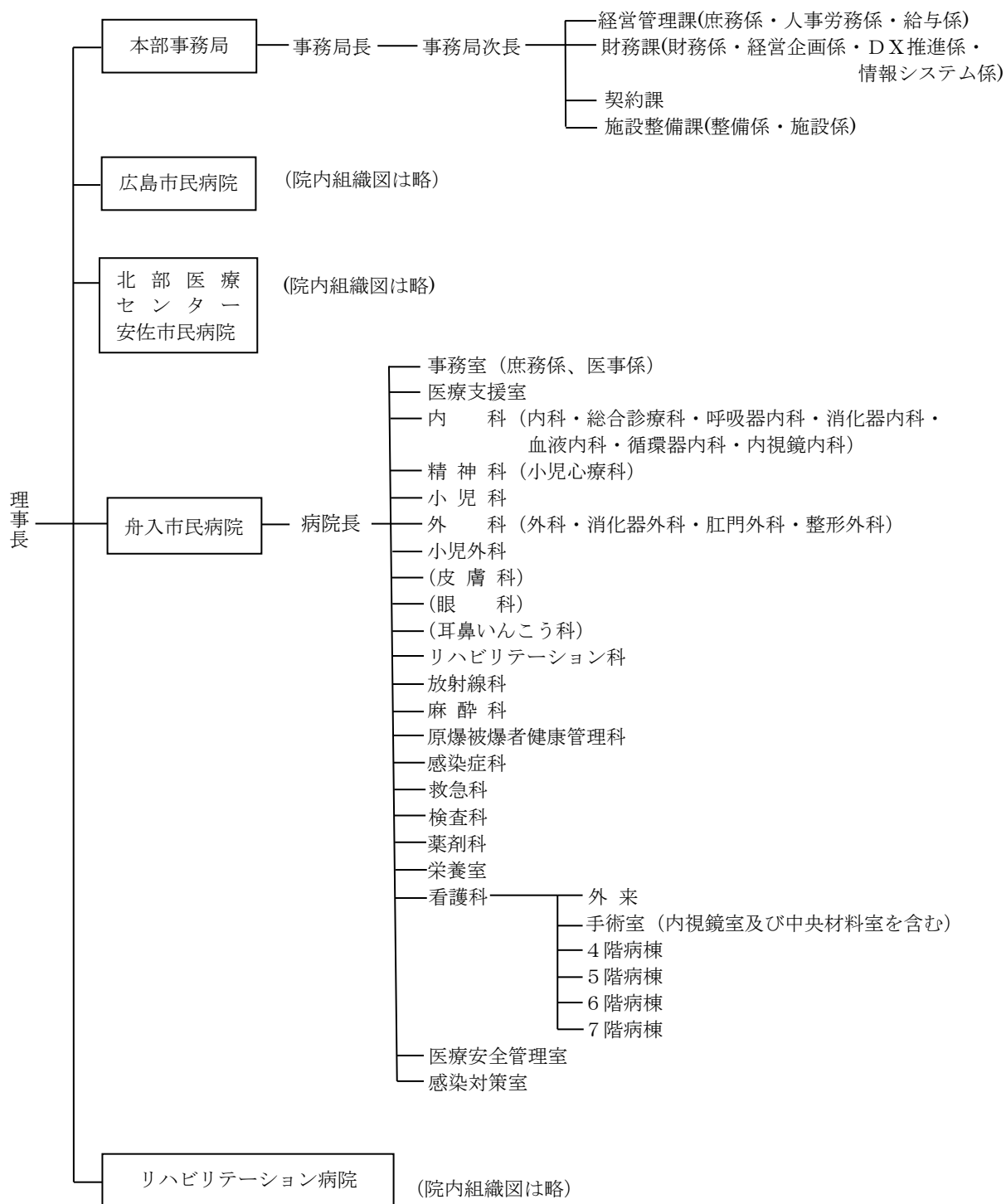
### 重症心身障害児者医療型短期入所事業

医療的ケアが必要な重症心身障害児等の受け入れを行っている。

### 中区在宅医療相談支援窓口運営事業

中区在宅医療相談支援窓口運営事業を行っている。

# ● 機 構 組 織 図



● 職 員 数 (令和6年4月1日現在)

区 分	職 種	職員数 (人)
医 師	医 師 ①	26
医 療 技 術 職	薬 剤 師	14
	心 理 療 法 士	1
	診 療 放 射 線 技 師	9
	栄 養 士	4
	臨 床 検 査 技 師	14
	臨 床 工 学 技 士	0
	理 学 ・ 作 業 療 法 士	6
	言 語 聴 覚 士	0
	視 能 訓 練 士	0
	歯 科 衛 生 士	0
	歯 科 技 工 士	0
	保 健 師	1
	医 療 ソ ー シ ャ ル ワ ー カ ー	3
	小 計 ②	52
看 護 職	看 護 師 ③	150
事 務 職	事 務	7
	技 術	0
	小 計 ④	7
技 能 業 務 職	技 術 員	0
	業 務 員	0
	小 計 ⑤	0
合 計	①+②+③+④+⑤	235

区 分	職 種	職員数 (人)
再任用・嘱託・臨時・パート職員	医 師	5
	看 護 職	19
	医 療 技 術 職	8
	事 務 職	39
	技 能 業 務 職	10
合 計		81

### 3 資 料

#### ● 入院患者数

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般病棟 (134床)	1日 (人)	98.0	49.5	51.1	67.1	81.6
	年延 (人)	35,863	18,069	18,665	24,476	29,850
	病床利用率 (%)	73.1	36.9	38.2	50.0	60.9
	平均在院日数 (日)	7.6	7.2	6.6	7.3	6.7
	病床回転数 (回)	31.7	16.4	18.4	22.0	28.8
感染症病棟 (16床)	1日 (人)	0.2	15.0	21.1	10.7	5.0
	年延 (人)	75	5,468	7,689	3,913	1,828
	病床利用率 (%)	1.3	93.6	131.7	67.0	31.2
	平均在院日数 (日)	3.5	8.0	6.1	6.0	7.1
	病床回転数 (回)	2.1	43.1	68.5	35.4	14.3
合計	1日 (人)	98.2	64.5	72.2	77.8	86.6
	年延 (人)	35,938	23,537	26,354	28,389	31,678
	病床利用率 (%)	65.5	43.0	48.1	51.9	57.7
	平均在院日数 (日)	7.5	7.4	6.4	7.1	6.8
	病床回転数 (回)	28.5	19.2	23.7	23.5	27.2

・一般病棟の病床数は、原爆ドック6床を含まない。

・令和2年3月29日から一般病棟の一部を感染症病床として利用している。上記表の感染症病棟には当該病床の入院患者数を含む。

・また、令和2年度以降の病床利用率、病床回転数は、当該病床による病床の変動は含まずに計算した。

#### ● 科別入院患者数

単位:人

区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	1日	年延	1日	年延	1日	年延	1日	年延	1日	年延
内 科	48.8	17,851	38.4	14,026	40.6	14,826	39.6	14,437	41.4	15,161
小 児 科	30.7	11,238	17.9	6,535	24.5	8,929	27.9	10,188	34.2	12,515
外 科	17.2	6,309	7.4	2,719	6.7	2,428	9.9	3,623	10.6	3,886
小児外科	1.5	538	0.7	257	0.5	171	0.4	141	0.3	116
麻 酔 科	0.0	2	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	98.2	35,938	64.5	23,537	72.2	26,354	77.8	28,389	86.6	31,678

● 科別外来患者数

単位:人

区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	1日	年延	1日	年延	1日	年延	1日	年延	1日	年延
内 科	88.9	21,603	64.6	15,881	73.1	17,711	68.6	16,910	65.7	16,321
小 児 科	162.1	50,618	74.5	21,553	106.1	31,833	139.4	43,410	162.5	51,656
外 科	15.8	3,769	11.2	2,722	10.9	2,638	14.4	3,493	14.7	3,563
小 児 外 科	4.0	962	2.6	637	1.6	394	1.3	321	1.5	356
皮 膚 科	15.6	780	9.5	474	7.4	349	6.0	300	5.9	288
眼 科	39.8	159	14.8	59	19.8	79	22.8	91	28.0	112
耳鼻いんこう科	10.1	463	—	—	—	—	—	—	6.4	269
精 神 科 (小児心療科)	15.9	3,812	15.6	3,775	16.5	3,981	12.3	2,983	12.9	3,133
麻 酔 科	6.7	941	4.1	607	4.4	632	5.3	778	6.4	902
整 形 外 科	2.7	134	1.4	69	1.8	87	1.4	68	1.7	85
合 計	295.8	83,241	174.2	45,777	212.9	57,704	241.0	68,354	263.6	76,685

- ・小児科については、一般診療、夜間救急診療、土・日・祝日昼間救急診療及び年末年始救急診療の合計である。
- ・内科については、一般診療及び年末年始救急診療の合計である。
- ・外科、小児外科、皮膚科、精神科、麻酔科及び整形外科については、一般診療のみである。
- ・眼科については、年末年始救急診療のみである。
- ・耳鼻いんこう科については、夜間救急診療のみである。（令和2年3月から令和5年5月の夜間救急診療は休止。令和5年6月から夜間救急再開。）

## ● 夜間救急患者数

単位：人

区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	1日	年延	1日	年延	1日	年延	1日	年延	1日	年延
小 児 科	64.4	23,297	21.2	7,646	36.0	12,993	54.8	19,780	70.3	25,450
耳鼻いんこう科	10.1	463	-	-	-	-	-	-	6.4	269
合 計	65.6	23,760	21.2	7,646	36.0	12,993	54.8	19,780	76.7	25,719

・令和元年度の耳鼻いんこう科については、平成31年4月から令和2年2月までの数値である（令和2年3月から令和5年5月までは診療を実施していない。）。令和5年6月から診療再開。

## ● 地域別夜間救急患者数

(小児科)

単位：人

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広 島 市	中 区	2,949	1,009	1,608	2,428	3,044
	東 区	1,640	533	981	1,445	1,882
	南 区	2,084	726	1,210	1,790	2,206
	西 区	4,066	1,282	2,170	3,064	3,949
	安佐南区	3,453	1,197	1,925	2,991	3,728
	安佐北区	1,324	404	722	1,096	1,428
	安芸区	1,111	335	574	936	1,128
	佐伯区	2,531	821	1,435	2,156	2,927
小 計	19,158	6,307	10,625	15,906	20,292	
周 辺 市 町	廿日市市	1,369	489	889	1,387	1,831
	府中町	791	257	444	760	917
	海田町	540	198	334	539	682
	熊野町	194	94	126	228	355
	坂町	186	83	156	181	275
	小 計	3,080	1,121	1,949	3,095	4,060
その他市町	477	126	226	431	584	
県 外	582	92	193	348	514	
合 計	23,297	7,646	12,993	19,780	25,450	

(耳鼻いんこう科)

単位：人

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広 島 市	中 区	78	-	-	-	43
	東 区	31	-	-	-	23
	南 区	42	-	-	-	27
	西 区	81	-	-	-	50
	安佐南区	68	-	-	-	28
	安佐北区	28	-	-	-	10
	安芸区	18	-	-	-	15
	佐伯区	41	-	-	-	19
小 計	387	-	-	-	215	
周 辺 市 町	廿日市市	17	-	-	-	16
	府中町	16	-	-	-	6
	海田町	8	-	-	-	11
	熊野町	2	-	-	-	3
	坂町	3	-	-	-	1
	小 計	46	-	-	-	37
その他市町	15	-	-	-	12	
県 外	15	-	-	-	5	
合 計	463	-	-	-	269	

・令和元年度の耳鼻いんこう科については、平成31年度4月から令和2年2月までの数値である（令和2年3月から令和5年5月までは診療を実施していない。）。令和5年6月から診療再開。

● 土・日・祝日昼間救急患者数

単位：人

区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	1日	年延	1日	年延	1日	年延	1日	年延	1日	年延
小児科	77.4	9,523	21.4	2,544	41.1	4,929	65.0	7,674	79.0	9,399

● 地域別土・日・祝日昼間救急患者数

単位：人

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広 島 市	中 区	1,375	412	724	1,117	1,344
	東 区	654	201	375	598	603
	南 区	937	253	513	718	833
	西 区	1,969	486	904	1,375	1,730
	安佐南区	1,028	334	568	904	1,137
	安佐北区	309	77	182	266	343
	安芸区	420	107	197	345	461
	佐伯区	1,038	259	530	832	1,035
	小 計	7,730	2,129	3,993	6,155	7,486
周 辺 市 町	廿日市市	551	136	349	456	689
	府中町	326	72	190	323	307
	海田町	261	71	124	239	305
	熊野町	78	32	46	109	141
	坂町	64	15	46	71	81
	小 計	1,280	326	755	1,198	1,523
その他市町		227	55	104	195	210
県 外		286	34	77	126	180
合 計		9,523	2,544	4,929	7,674	9,399

● 年末年始救急患者数

単位：人

区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	1日	年延	1日	年延	1日	年延	1日	年延	1日	年延
内 科	227.5	910	-	-	65.0	260	182.0	728	251.3	1,005
小 児 科	346.8	1,387	61.5	246	132.3	529	262.0	1,048	331.0	1,324
眼 科	39.8	159	14.8	59	19.8	79	22.8	91	28.0	112
耳鼻いんこう科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	614.0	2,456	76.3	305	217.0	868	466.8	1,867	610.3	2,441

- ・耳鼻いんこう科は在宅当番医による対応となったため、令和元年度以降は診療を実施していない。
- ・令和2年度内科は診療を実施していない。

● 地域別年末年始救急患者数

(内 科)

単位：人

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広 島 市	中 区	224	-	77	182	243
	東 区	47	-	13	47	72
	南 区	70	-	30	50	96
	西 区	264	-	51	181	265
	安佐南区	73	-	17	82	80
	安佐北区	12	-	4	15	28
	安芸区	15	-	8	15	15
	佐伯区	45	-	8	31	41
	小 計	750	-	208	603	840
周 辺 市 町	廿日市市	9	-	13	12	23
	府中町	15	-	5	19	14
	海田町	3	-	6	12	8
	熊野町	2	-	3	1	3
	坂町	6	-	0	1	3
	小 計	35	-	27	45	51
その他市町		9	-	4	10	14
県 外		116	-	21	70	100
合 計		910	-	260	728	1,005

- ・令和2年度内科は診療を実施していない。

(小児科)

単位：人

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広 島 市	中 区	129	29	59	84	116
	東 区	99	22	35	64	93
	南 区	129	19	57	83	115
	西 区	221	37	71	177	191
	安佐南区	108	28	47	134	152
	安佐北区	45	10	22	58	55
	安芸区	68	7	31	45	61
	佐伯区	172	45	48	117	213
	小 計	971	197	370	762	996
周 辺 市 町	廿日市市	79	22	28	80	89
	府中町	32	7	22	36	35
	海田町	37	6	20	31	30
	熊野町	8	2	1	10	17
	坂町	15	2	6	8	6
	小 計	171	39	77	165	177
その他市町		40	5	21	20	32
県 外		205	5	61	101	119
合 計		1,387	246	529	1,048	1,324



## (眼 科)

単位：人

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広 島 市	中 区	16	7	11	14	15
	東 区	7	4	3	7	10
	南 区	17	3	10	9	7
	西 区	23	12	12	14	16
	安佐南区	22	5	7	10	17
	安佐北区	6	5	1	4	5
	安芸区	10	4	3	8	2
	佐伯区	14	5	8	7	11
	小 計	115	45	55	73	83
周 辺 市 町	廿日市市	5	5	10	3	0
	府中町	4	4	3	0	2
	海田町	4	1	0	1	4
	熊野町	1	0	0	0	0
	坂 町	5	0	1	1	0
	小 計	19	10	14	5	6
そ の 他 市 町		9	3	5	8	9
県 外		16	1	5	5	14
合 計		159	59	79	91	112

## (耳鼻いんこう科)

- ・在宅当番医による対応となったため、令和元年度以降は診療を実施していない。

● 地域別感染症患者数

単位：人

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
広島市	0	0	0	0	0
廿日市	0	0	0	0	0
府中町	0	0	0	0	0
三次市	0	0	0	0	0
東広島市	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0

※患者数は2類感染症患者（結核を除く）を指す。

● 公衆衛生活動状況、その他

単位：人

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
原 爆	一般検査	174	90	98	98	88
	精密検査	0	0	0	0	0
被爆者	がん検査	4	4	2	0	0
健 診	特別検査	174	89	98	98	88
結 核	健 診	84	60	43	65	15
乳 児	健 診	56	20	17	19	24
予 防	接 種	2,413	1,396	1,235	1,062	992
人 間	ド ッ ク	2,727	1,507	—	—	—

● 放射線科撮影件数

単位：件

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
一 般 診 療	一般撮影	7,247	6,215	9,504	6,000	6,275
	ポータブル撮影	882	1,128	1,228	1,689	1,458
	X - T V	179	142	221	248	164
	C T 撮影	2,398	3,235	4,035	2,441	2,084
	骨密度測定	159	30	74	76	83
	M R I 検査	899	525	710	922	1,088
	画像ファイリング	2,565	1,741	1,690	1,548	1,884
	核医学検査	51	11	—	—	—
人間ドック 原爆ドック	一般撮影	1,686	1,806	98	96	85
	乳房撮影	552	288	—	—	—
	X - T V	548	256	—	—	—
	C T 撮影	146	65	—	—	—
	骨密度測定	564	354	—	—	—
	M R I 検査	340	181	—	—	—
夜間救急 診療	一般撮影	1,466	609	1,032	1,178	1,718
	乳房撮影	8	1	3	5	46
	X - T V	64	18	7	9	15
	C T 撮影	327	196	240	197	220
	骨密度測定	0	0	1	2	4
	M R I 検査	111	116	66	64	70
年末年始 救急	一般撮影	89	72	58	59	53
	乳房撮影	9	20	3	18	12
	X - T V	1	0	1	0	0
	C T 撮影	31	36	18	16	13
	骨密度測定	2	0	0	0	0
	M R I 検査	2	2	2	0	3
合計	20,326	17,047	18,991	14,568	15,275	

## ● 検査取扱件数

単位：件

区	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
血	液	139,073	115,742	145,980	110,224	143,895
輸	血	1,683	1,180	1,231	1,566	1,751
一	般	13,993	11,822	13,084	12,511	14,319
生	化	259,648	217,291	276,131	259,258	285,207
免	疫	49,172	33,682	45,594	50,792	68,231
微	生	7,393	5,224	5,544	12,956	9,498
生	理	11,851	7,806	8,253	9,539	9,473
合	計	482,813	392,747	495,817	456,846	532,374
う	ち	109,245	45,258	60,516	77,525	110,810
う	ち	4,932	3,647	2,854	5,217	6,180

## ● 手術件数（手術室）

単位：件

区	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
内	科	0	0	0	0	0
小	児	0	0	0	0	0
外	科	563	322	315	459	459

・外科は、小児外科及び麻酔科を含む。

## ● 調剤取扱件数（1日平均）

単位：件

区	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
入	院	処方枚数	37.8	29.1	36.5	32.8	32.3
		処方件数	89.6	58.2	73.8	68.9	62.1
		処方剤数	538.7	358.0	447.6	434.7	370.5
外	来	処方枚数	39.9	22.6	29.4	40.0	33.6
		処方件数	106.5	71.6	82.0	104.6	85.6
		処方剤数	1,674.1	1,502.0	1,458.4	1,535.4	1,142.7
夜	間	処方枚数	56.2	16.8	29.0	47.4	60.9
	救	処方件数	96.0	27.3	48.6	82.1	112.5
	急	処方剤数	244.0	65.3	122.8	235.5	298.3
年	末	処方枚数	554.3	70.0	197.8	423.8	559.5
	年	処方件数	1,116.8	134.0	374.8	855.0	1,218.3
	始	処方剤数	3,969.8	409.8	1,108.3	2,853.8	4,378.0

・外来診療においては原則院外処方を実施している（平日夜間、土・日・祝日の救急診療は除く。）

## ● 給食の状況

単位：食

区	分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
常	食	27,985	22,551	27,666	18,183	18,957
軟	食	34,029	20,058	20,744	5,215	39,265
治	療	12,636	8,022	5,663	33,516	4,962
合	計	74,650	50,631	54,073	56,914	63,184
一	日	204.5	138.7	148.1	155.9	173.1

## ● 主要医療機器

(令和6年3月31日現在)

品名	台数	配置先	購入年度
H C U モニタリングシステム	1	病棟 (H C U)	平成9年度
鏡視下手術システム	1	手術室	平成18年度
高圧蒸気滅菌装置	1	中央材料室	平成19年度
超音波診断装置	1	エコー室	平成20年度
F P D 搭載 X 線透視撮影装置システム	1	X 線 T V 室 I	平成21年度
F P D 搭載 X 線透視撮影装置システム	1	X 線 T V 室 II	平成21年度
分離式電動手術台	1	O P 室	平成22年度
分離式電動手術台	1	O P 室	平成23年度
鏡視下手術システム	1	O P 室	平成24年度
磁気共鳴断層撮影装置	1	M R I 撮影室	平成25年度
多項目自動血球分析装置 (血液検査システム付)	1	血液検査室	平成25年度
超音波画像診断装置	1	エコー室	平成27年度
電子内視鏡システム	1	内視鏡室	平成27年度
回診用 X 線撮影装置	1	一般撮影室	平成29年度
X 線一般撮影システム	1	一般撮影室	平成30年度
マルチスライス CT 撮影装置	1	C T 室	平成30年度
電子内視鏡システム	1	内視鏡室	平成30年度
生化学免疫自動分析システム	1	検査科	平成30年度
病棟患者モニタリングシステム	1	病棟 (6 階)	令和元年度
汎用人工呼吸器	1	病棟 (H C U)	令和2年度
汎用人工呼吸器	2	病棟 (H C U)	令和3年度
全自動錠剤分包機	1	薬剤科	令和3年度
画像保存通信システム	1	放射線科	令和4年度
放射線科情報管理システム	1	放射線科	令和4年度
薬剤業務支援システム	1	薬剤科	令和4年度
生体情報システム	1	O P 室	令和4年度
内視鏡ファイリングシステム	1	内視鏡室	令和4年度
トリアージシステム	1	看護科	令和4年度
広島市立病院機構医療情報システム	1	—	令和4年度
生理検査システム	1	生理検査室	令和5年度

・購入価格1千万円以上のものを対象とする。

● 財産の状況

令和6年3月31日現在  
(単位：円)

区 分		金 額	構成比	区 分	金 額	構成比
資 産	固 定 資 産	5,332,673,374	61.7%	固 定 負 債	3,139,448,707	32.9%
	有 形 固 定 資 産	4,822,475,856	55.8%	資 産 見 返 負 債	43,394,058	0.5%
	土 地	1,910,000,000	22.1%	資 産 見 返 補 助 金 等	42,892,292	0.5%
	建 物	3,693,911,833	-	資 産 見 返 寄 附 金	501,766	0.0%
	減 価 償 却 累 計 額	△ 1,431,439,867	-	長 期 借 入 金	723,887,900	7.6%
	年度末償却未済高	2,262,471,966	26.2%	移 行 前 地 方 債 償 還 債 務	1,154,275,306	12.1%
	構 築 物	95,389,533	-	引 当 金	1,176,327,620	12.3%
	減 価 償 却 累 計 額	△ 39,207,601	-	退 職 給 付 引 当 金	1,176,327,620	12.3%
	年度末償却未済高	56,181,932	0.7%	資 産 除 去 債 務	41,563,823	0.4%
	器 械 備 品	1,757,764,209	-	流 動 負 債	1,187,895,805	12.4%
	減 価 償 却 累 計 額	△ 1,176,481,585	-	一 年 以 内 返 済 予 定 長 期 借 入 金	208,860,152	2.2%
	年度末償却未済高	581,282,624	6.7%	一 年 以 内 返 済 予 定 移 行 前 地 方 債 償 還 債 務	415,175,037	4.4%
	車 両	10,289,736	-	未 払 金	418,269,373	4.4%
	減 価 償 却 累 計 額	△ 6,160,186	-	預 り 金	33,517,401	0.4%
	年度末償却未済高	4,129,550	0.0%	引 当 金	112,073,842	1.2%
	建 設 仮 勘 定	8,409,784	0.1%	賞 与 引 当 金	112,073,842	1.2%
	無 形 固 定 資 産	322,979,250	3.7%	負 債 合 計	4,327,344,512	45.3%
	電 話 加 入 権	10	0.0%	資 本 金	1,247,986,762	13.1%
	ソ フ ト ウ ェ ア	322,979,240	3.7%	設 立 団 体 出 資 金	1,247,986,762	13.1%
	投 資 そ の 他 の 資 産	187,218,268	2.2%	利 益 剰 余 金	3,974,858,511	41.6%
	長 期 前 払 消 費 税 等	187,218,268	2.2%	積 立 金	3,739,204,608	39.1%
	そ の 他	0	0.0%	当 期 未 処 分 利 益	235,653,903	2.5%
	流 動 資 産	3,307,814,759	38.3%			
	現 金 及 び 預 金	2,646,464,855	30.6%			
	未 収 金	628,075,122	-			
	貸 倒 引 当 金	△ 2,903,261	-			
差 引 未 収 金	625,171,861	7.3%				
貯 蔵 品	36,095,131	0.4%				
そ の 他	82,912	0.0%	純 資 産 合 計	5,222,845,273	54.7%	
資 産 合 計	8,640,488,133	100.0%	負 債 ・ 純 資 産 合 計	9,550,189,785	100.0%	

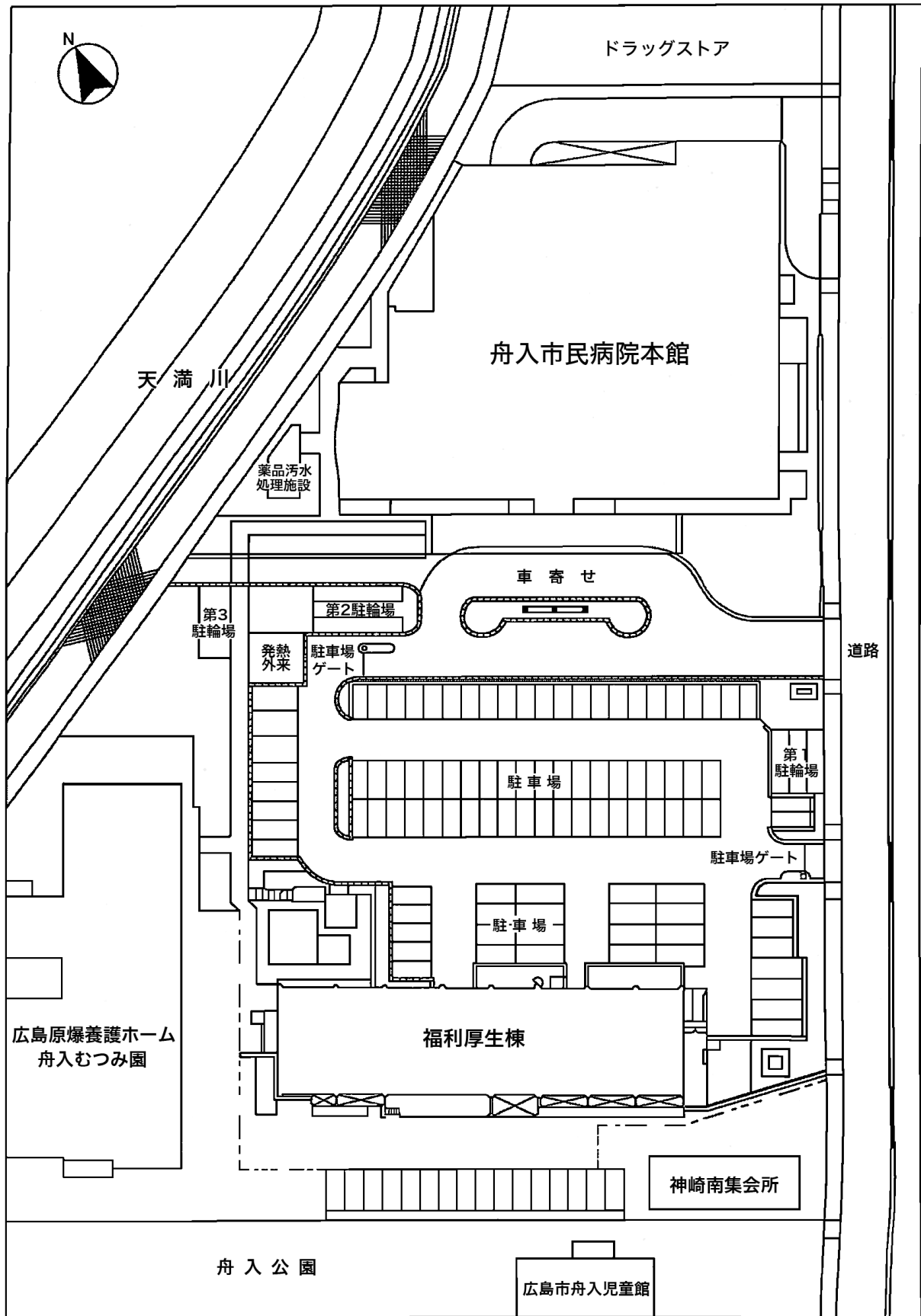
・本部事務局との取引に係る金額を除く。

# ● 収 支 状 況

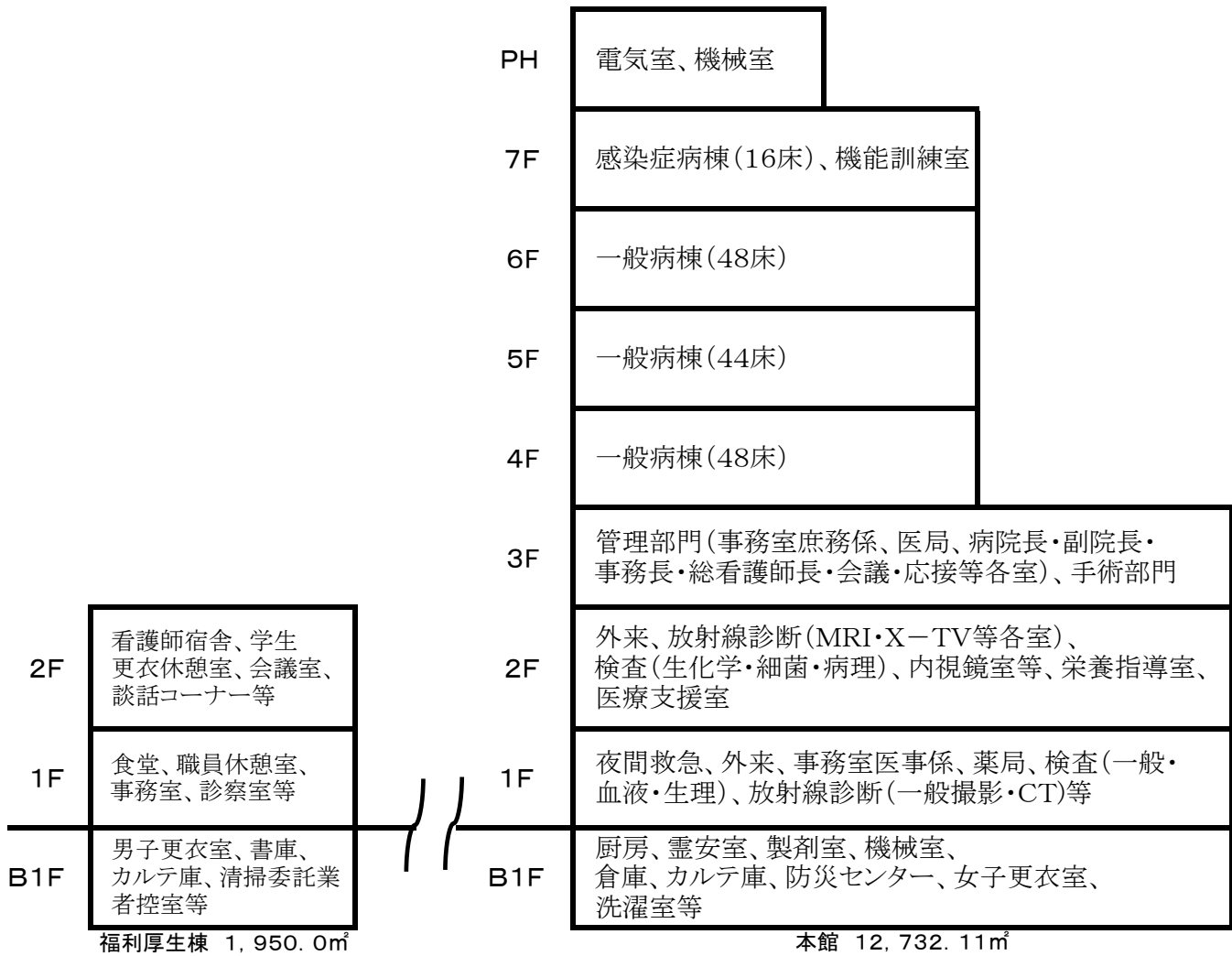
令和6年3月31日現在  
(単位：円)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 益	営 業 収 益	4,356,791,306	4,712,270,459	5,292,834,066	5,265,914,668	4,665,604,936
	医 業 収 益	3,003,321,354	2,118,155,859	2,755,221,531	3,082,605,774	3,246,920,949
	入 院 収 益	1,593,947,601	1,255,950,351	1,651,661,858	1,665,991,797	1,691,898,161
	外 来 収 益	1,194,365,886	724,658,254	1,012,541,185	1,334,639,482	1,462,084,169
	そ の 他 医 業 収 益	215,007,867	137,547,254	91,018,488	81,974,495	92,938,619
	室 料 差 額 収 益	57,352,960	29,769,727	32,330,055	36,467,273	50,652,091
	公衆衛生活動収益	133,392,834	85,028,774	23,772,955	14,349,465	12,183,305
	そ の 他 医 業 収 益	24,262,073	22,748,753	34,915,478	31,157,757	30,103,223
	運 営 費 負 担 金 収 益	1,239,232,870	744,873,496	1,056,659,805	1,015,727,488	1,160,895,391
	運 営 費 交 付 金 収 益	35,090,662	47,053,405	20,227,514	50,040,227	9,436,981
	補 助 金 等 収 益	78,001,618	1,775,830,927	1,453,715,456	1,113,700,000	244,677,735
	寄 附 金 収 益	100,000	25,057,352	4,719,038	1,126,718	400,000
	資 産 見 返 負 債 戻 入	1,044,802	1,299,420	2,290,722	2,714,461	3,273,880
	営 業 外 収 益	77,936,623	60,157,206	60,443,947	71,865,783	52,582,102
	運 営 費 負 担 金 収 益	51,398,357	45,617,233	39,736,061	33,915,642	28,014,628
	財 務 収 益	2,902,164	1,481,199	743,554	1,022,202	2,730,432
	雑 益	23,636,102	13,058,774	19,964,332	36,927,939	21,837,042
	臨 時 収 益	142,145	0	0	812,796	570,368
	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	142,145	0	0	812,796	570,368
	収 益 合 計 (A)	4,434,870,074	4,772,427,665	5,353,278,013	5,338,593,247	4,718,757,406
費 用	営 業 費 用	4,253,969,007	4,147,640,234	4,198,111,016	4,381,641,362	4,490,584,858
	給 与 費	2,475,480,244	2,460,841,587	2,412,471,146	2,377,713,037	2,381,312,677
	材 料 費	533,702,424	495,784,457	579,634,400	726,747,398	859,936,592
	経 費	864,651,190	860,849,405	943,571,295	1,025,248,459	915,352,509
	減 価 償 却 費	366,335,658	322,286,230	252,517,295	231,640,814	325,605,577
	資 産 減 耗 費	3,397,760	2,154,844	3,460,049	11,535,059	1,646,480
	研 究 研 修 費	10,401,731	5,723,711	6,456,831	8,756,595	6,731,023
	営 業 外 費 用	81,044,530	73,875,044	98,445,854	90,033,448	67,367,983
	財 務 費 用	77,318,674	68,590,924	59,731,455	51,063,620	42,306,526
	移 行 前 地 方 債 利 息	76,435,333	67,931,143	59,222,000	50,302,994	41,168,187
	長 期 借 入 金 利 息	883,341	659,781	509,455	760,626	1,138,339
	雑 支 出	3,725,856	5,284,120	38,714,399	38,969,828	25,061,457
	費 用 合 計 (B)	4,335,013,537	4,221,515,278	4,296,556,870	4,471,674,810	4,557,952,841
	当 年 度 純 利 益 (A-B)	99,856,537	550,912,387	1,056,721,143	866,918,437	160,804,565

● 配置図



# 断面図



延床面積 14,778.78㎡  
(薬品排水処理施設等を含む。)

敷地面積 9,249.05㎡



# 広島市立舟入市民病院案内図



- 広島バスセンター 方面（紙屋町）より  
 広電バス・・・江波方面ゆき（本通りバス停 乗車） 舟入幸町バス停 下車  
 （かきうち通り経由を除く）  
 西部エリア各団地（東観音台など）方面行き 新観音橋東バス停 下車
- 広島駅より  
 広島電鉄・・・江波ゆき 舟入本町電停 下車  
 広電バス・・・観音マリーナホップゆき又は観音三菱・広島ヘリポートゆき  
 新観音橋東バス停 下車
- 横川駅より  
 広島電鉄・・・江波ゆき 舟入本町電停 下車
- 西広島駅より  
 広島電鉄・・・広島駅ゆき 土橋電停にて江波ゆきに乗り換え 舟入本町電停 下車
- 広島港より  
 広島電鉄・・・西広島駅ゆき 同上

名 称	令和6年版 広島市立舟入市民病院概況
主 管 課	地方独立行政法人 広島市立病院機構
所 在 地	本部事務局 経営管理課 広島市中区基町7番33号（広島市民病院内） (〒730-8518) TEL : (082) 569-7700
発行年月日	令和6年9月

## ■地方独立行政法人広島市立病院機構本部事務局

〒730-8518

広島市中区基町7番33号

TEL (082) 569-7700・7816・7839 (経営管理課 庶務係・  
人事労務係・看護管理担当)

TEL (082) 209-6775 (経営管理課 給与係)

TEL (082) 569-7832・7821 (財務課 財務係・経営企画係)

TEL (082) 209-6868 (財務課 DX推進係)

TEL (082) 569-7866 (財務課 情報システム係)

TEL (082) 569-7836 (契約課)

TEL (082) 569-7838 (施設整備課 整備係)

TEL (082) 212-3237 (施設整備課 施設係)

FAX (082) 569-7826 (経営管理課・財務課・契約課)

## ■広島市立舟入市民病院

〒730-0844

広島市中区舟入幸町14番11号

TEL (082) 232-6195 (代表)

FAX (082) 232-6156

(ホームページアドレス)

<http://funairi-hospital.jp>

E-mail: [funairi-hosp@hcho.jp](mailto:funairi-hosp@hcho.jp)



地方独立行政法人 広島市立病院機構

広島市立舟入市民病院

Hiroshima City Funairi Citizens Hospital